

論文審査結果の要旨

論文提出者	(氏名) 野口哲司
論文審査委員	主査 金光芳郎 印
	副査 埴岡隆 印
	副査 廣藤卓雄 印
論文題目	Insomnia and depression impair oral-health related quality of life in the old-old
<p>(論文審査結果の要旨)</p> <p>本論文は、後期高齢者における口腔に関連した生活の質の低下要因を探索するために、多施設における横断的調査を行なうことによって、その低下要因のリスクファクターを明らかにするものである。26施設に及ぶ国内の一般歯科医院において、口腔内環境の評価と、ライフスタイルやストレス状況、精神状態についての調査を行い、それらの関連性についての解析を行った。その結果として、睡眠薬の服用とうつ状態がそれぞれ独立して後期高齢者の口腔関連の生活の質の低下と強い関連を有することを示し、とくに不眠症が独立したリスクファクターであることを初めて明らかにしたものであり、臨床的にも意義のある研究であると考えられる。</p> <p>公開の予備審査発表会ならびにその後の追加審査において、申請者は研究の背景、目的、方法、結果を十分に説明し、得られた結果とその考察についての質疑に対する適切な回答がなされ、本研究に対して研究手技を有するのみならず十分な知識と理解を有すると判断された。</p> <p>高齢者の口腔に関連する生活の質の向上のためにも、本研究成果をふまえて今後縦断的研究への展開が期待され、学位論文として価値のあるものと評価された。</p>	